

桜川市議会だより

第18号



平成22年2月1日

～四季の風景シリーズNo.5～

椎尾山薬王院
(旧真壁町椎尾地区)

標高200mの椎尾山中にあり、延暦元年(782年)最仙上人が開山したと伝えられる古刹(こさつ)です。全山が樹齢500年に及ぶスダジイの樹叢(じゅそう)に覆われ、その中に県指定文化財になっている荘厳(そうごん)な三重の塔が建てられています。

議会目録

- 10月 28日 筑西広域市町村圏事務組合議会
- 11月 9日 文教常任委員会 P6
11日 福祉環境常任委員会 P6
12日 行政視察来庁(群馬県甘楽町) P7
16日 4 常任委員会合同委員会
20日 議会運営委員会
20日 議会全員協議会
20日 第3回臨時会
25日 筑西広域市町村圏事務組合議会
- 12月 2日 議会運営委員会
2日 議会全員協議会
7～10日 第4回定例会
9日 議会広報特別委員会
18日 議員視察研修 P7
(群馬県八ッ場ダム)
21日 福祉環境常任委員会
- 1月 13日 議会広報特別委員会
20日 議会広報特別委員会

編集後記

新年明けましておめでとうございます。
新春を迎え、市民の皆様には健やかにお過ごしのことと心からお慶び申し上げます。
さて、長引く景気の低迷、政権交代に伴う各種施策の方向転換により、地方自治体、地方議会にとっても、先行きの見えない、判断の難しい情勢が続いています。
しかしながら、このような不透明な状況下において、地方分権を大きく推し進めるためには、みずからの判断と責任において地域の経営を行う「地域主権」の考え方が重要であり、桜川市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりを進めていくことが、我々議員に課せられた責務と考えております。
どうか本年も、市民の皆様の幅広い、忌憚(いかり)のないご意見をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



小高友徳

議会広報特別委員会

議長 増田 昇
委員長 川那子秀雄 副委員長 鈴木 好史
委員 増田 昇 委員 小高 友徳
委員 岩見 正純 委員 風野 和視

私のメッセージ

みんなが幸せに
感じる政策を



藤田みとりさん
桜川市上谷貝四三二

第十六号を読ませていただきました。
市民一人一人のために、懸命に考えてくださっている姿が目につかびます。
しかし、そんな願いもおなしく、予算も少なく、資源も少なく、すべての人が不満を持つ時代になってしまいました。
私は、今まで何気なくこの真壁に四十年近く住んで

きました。人は支え合えなければ生きていけないとよく言われてきましたが、今までの生活に、市、もちろん議員さんにも深く感謝しなければならぬと思いましたが、できれば、すばらしい駅前ができたので、ここを中心にしながら大和はもちろん、真壁も、みんなが幸せに感じることができるよう政策を考えていただきたい。できる限り協力します。

『私のメッセージ』の投稿をお待ちしています

応募方法：封書・FAXまたはメールで600字以内
(氏名・住所・電話番号を記入)
応募のあて先・お問い合わせは市議会事務局まで
TEL 0296-75-3111 FAX 0296-75-6633
〒309-1292 桜川市岩瀬64番地2
E-mail gikai@city.sakuragawa.lg.jp

工事の安全を祈って

多目的複合施設建築工事着工に当たり、安全祈願祭が1月9日(土)にとり行われました。
文化・芸術・情報の交流拠点として、たくさんの市民の利用に向け、早期の完成が期待されます。

